

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(1)家庭への支援			担当課	担当課評価
細 施 策	①家庭教育の充実			地域教育支援課	A
施策の内容	家庭の教育力を向上させる必要があることから、乳幼児の親や小・中学校PTAを対象とした家庭教育に関するさまざまな学習の機会を提供します。				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA家庭教育学級委託事業:54校(延べ事業数272回、延べ参加者数9,059人)</li> <li>・家庭教育学級運営講座:1回(参加者数:106人)</li> <li>・保育園家庭教育講座:19回(参加者数:456人)</li> <li>・幼稚園家庭教育講座:4回(参加者数:94人)</li> <li>・高等学校家庭教育講座:1回(参加者数:116人)</li> <li>・登録講師を対象に家庭教育講座に向けての研修会を実施しました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	幼保高家庭教育講座(回)	18	22	24	
	PTA家庭教育学級委託数(校)	54	54	54	
評価の理由	PTA家庭教育学級については、全54校に委託し、各PTAごとに特色ある家庭教育学級を実施し、家庭の教育力の向上が図れました。また、保育園・幼稚園・高等学校家庭教育講座については、市立保育園・高等学校、私立幼稚園で計24回実施し、参加保護者のみならず保育士・教職員にも好評で、順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	今後も引き続き、市内保育園や幼稚園に家庭教育講座の実施に向けて呼びかけ、家庭の教育力の向上を図ります。				

施策の柱	(1)家庭への支援			担当課	担当課評価
細 施 策	②学童保育の充実			教育財務課	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の就労により家庭が常時留守になっている児童を対象に、放課後及び休日等の居場所を確保するとともに、児童の健全育成を図ります。</li> <li>・老朽化した学童保育室の保育環境を良くするため、その改善に努めます。</li> </ul>				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初の学童保育室を利用する児童数は1,983人でした(全児童に占める割合は11.1%、入室を待機している児童はいない)。</li> <li>・老朽化対応として高階西学童保育室の改築工事を行い、狭隘化対応として川越第一学童保育室と武蔵野学童保育室の改修工事を行いました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	年度当初の入室児童数(人)	1,902	1,916	1,983	
	老朽化対応率(全プレハブ室数に占める築30年未満の室数の割合)(%)	77	75	83	
評価の理由	年度当初の入室児童数は増加していますが、申請があった入室要件を満たした児童をすべて受け入れており、児童の放課後等の居場所確保を図ることができました。また、施設の老朽化・狭隘化対応につきましては、概ね順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	老朽化(築30年以上)したプレハブ学童保育室の改築については、第三次川越市総合計画実施計画に位置付け改築を行っていきます。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱		(1) 家庭への支援			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①家庭教育の充実	地域教育支援課	A	A	A
	②学童保育の充実	教育財務課	B		
学識経験者等 意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育学級については、参加者が増加するよう各学校で作成している冊子を保護者が目を通してもらえるようにPRしてもらいたい。</li> <li>・家庭教育学級の運営については、より参加する保護者が増えるよう、小中学校で連携して運営できる手法についても検討してもらいたい。</li> <li>・学童保育の充実については、積極的に取り組まれており、今後も計画的に推進してもらいたい。</li> </ul>				A

【方向性】 II ー 活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(2)地域の教育力の向上			担当課	担当課評価
細 施 策	①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備			地域教育支援課	B
施策の内容	子どもたちが、地域社会で健やかに育ちゆくため、地域ぐるみ教育のためのネットワークを整備し、家庭や地域社会の教育に対する関心と責任意識を高めます。				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回「川越市地域子どもサポート本部会議:学校・家庭・地域連携推進事業について」(平成25年6月25日実施)</li> <li>・第2回「川越市地域子どもサポート本部会議:子どもサポート発表会、小江戸見つけ隊について」(平成25年11月19日実施)</li> <li>・第3回「川越市地域子どもサポート本部会議:本年度の取組と今後の事業の進め方について」(平成26年2月19日実施)</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	地域ぐるみ教育推進ネットワーク会議等の開催(回)	2	3	3	
評価の理由	3年間開催した「地域ぐるみ教育推進ネットワーク会議」が平成24年度をもって計画通り終了し、引き続き、「川越市地域子どもサポート本部会議」において、地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備を進めることができたことから、概ね順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	今後は、学校・家庭・地域の連携による協働事業として、地域ぐるみで教育を推進するためのネットワークの整備に努めます。				

施策の柱	(2)地域の教育力の向上			担当課	担当課評価		
細 施 策	②学びを支援するシステムの整備			地域教育支援課	A		
施策の内容	子どもたちの生きる力を育むため、学校・家庭・地域の連携を深め、地域ぐるみで学びを支援するシステムとして、子どもサポート事業や学校応援団活動を更に推進し、家庭や地域の教育力を高めていきます。						
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもサポート委員会によるイベント型事業数 140件(延べ参加者数:20,749人)</li> <li>・子どもサポート委員会による学校応援団活動数569件(延べ参加者数: 9,368人)</li> <li>・子どもサポート委員会開催数133回(延べ出席者数:2,731人)</li> </ul>						
指標及び説明	【指標】			【説明】			
	①子どもサポート事業への参加者数 ②学校応援団の活動数			①市内14地区の子どもサポート事業への参加者数 ②市内14地区の子どもサポート委員会が市内小・中学校へ学校応援団として活動する数			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	① 人	11,105	15,409	22,196	33,696	32,848	15,000
② 件	107	138	144	225	569	216	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもサポート事業への参加者は、各地区の特色を生かし、子どもたちの体験活動を充実する事業が多かったため、目標値を上回っており、順調に進ちよくしています。</li> <li>・学校応援団の活動については、各サポート委員会で広がりを見せており、内容も充実し、順調に進ちよくしています。</li> </ul>						
改善の方策等	持続可能な活動にしていくために、スタッフの世代交代や人材の発掘を支援します。また、各サポート委員会間の情報交換や活動発表を進め、子どもたちの実態に即した活動内容の改善に向けて支援していきます。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(2)地域の教育力の向上					担当課	担当課評価
細 施 策	③社会教育関係団体への支援					地域教育支援課	A
施策の内容	子どもたちの学びや体験活動の充実を図るため、PTAや子ども会育成会などの社会教育関係団体の活動を支援します。						
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアリーダースクール(第32期生)講座数:5回 受講者数:109人 認定証授与者数:98人</li> <li>・ジュニアリーダースクラブ登録者の割合:90.8%(89人)</li> <li>・社会教育関係団体等の活動の活性化と充実のために補助金を交付しました。 川越市子ども会育成団体連絡協議会:333,000円、川越市PTA連合会:333,000円</li> </ul>						
指標及び説明	【指標】 ジュニアリーダースクラブ登録者の割合			【説明】 ジュニアリーダースクール認証者のうち、ジュニアリーダースクラブに登録した児童の割合			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	%	82.5	85.7	84.1	89.0	90.8	85.0
評価の理由	ジュニアリーダースクールについては、修了後ジュニアリーダースクラブに登録し、子ども会の指導や支援のために活動するなど、着実な成果をあげることができ、順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	ジュニアリーダースクールについては、認定者が校区ジュニアリーダースクラブへより多く登録し、ジュニアリーダーとして活動できるよう環境整備や支援体制の充実を図ります。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	(2)地域の教育力の向上				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備	地域教育支援課	B	A	
	②学びを支援するシステムの整備	地域教育支援課	A		
③社会教育関係団体への支援	地域教育支援課	A			
学識経験者等意見	地域における事業や関係団体の活動を更に支援し、地域ぐるみ教育のネットワークを整備・充実させていって欲しい。				A

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(1)生涯学習推進体制の確立					担当課	担当課評価
細 施 策	①生涯学習推進のための拠点施設設置					文化スポーツ部 文化芸術振興課	B
施策の内容	地域振興ふれあい拠点施設に生涯学習センターの設置を進めます。						
平成25年度実績	川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設の中に生涯学習センターの一部の機能を持つ市民活動・生涯学習施設を設置するため、条例を制定するとともに指定管理者の指定を行いました。						
指標及び説明	【指標】 生涯学習センターの設置			【説明】 生涯学習施設(センター)の設置数			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	館	0	0	0	0	0	1
評価の理由	平成25年度の実績値は0ですが、川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設の中に設置される市民活動・生涯学習施設の運営等を担う指定管理者を指定し、施設オープンに向けた協議を進めており、事業は概ね順調に進ちよしています。						
改善の方策等	市民活動・生涯学習施設は、平成27年のオープンに向け、指定管理者との協議を引き続き進めてまいります。						

施策の柱	(1)生涯学習推進体制の確立					担当課	担当課評価
細 施 策	②社会教育職員研修の充実					地域教育支援課	C
施策の内容	市民の多様化する学習要求に応えるため、計画的に専門的な研修の機会を設け、関係職員の資質・能力の向上を図るとともに、学習者の視点に立った学習内容・学習方法の改善・工夫に努めます。						
平成25年度実績	障害者対応事業を実施するための研修会実施 2回(参加者38人)						
成果実績	項目名(単位)		H23	H24	H25		
	研修会参加者数(人)		53	50	38		
	主事講習職員派遣数(人)		1	0	0		
評価の理由	研修会実施回数は計画どおり、2回実施することができましたが、参加人数は研修会当日に別の事業が重なったため減少となりました。また、社会教育主事講習職員派遣者数については、派遣者の調整がつかなかったため、総合的に勘案するとあまり順調ではありません。						
改善の方策等	・研修を特定の会場・日程に限定せず、年間を通じて学習できる体制を整えてまいります。 ・社会教育主事講習への派遣については、今後も積極的な派遣に向け、職員への情報提供に努めます。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱		(1) 生涯学習推進体制の確立			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①生涯学習推進のための拠点施設設置	文化芸術振興課	B	B	B
	②社会教育職員研修の充実	地域教育支援課	C		
学識経験者 意見等	<p>新たに建設している川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設は、生涯学習センターの一部の機能を持つ市民活動・生涯学習施設を設置する予定であるが、利用が集中することが予想されるため、より多くの市民が利用できるよう工夫してもらいたい。</p>				B

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設			担当課	担当課評価
細 施策	①学習情報の提供システム整備			文化スポーツ部 文化芸術振興課	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習情報「マナビガイド」を作成し、小・中学校、公民館等に配布します。</li> <li>市のホームページを活用した学習情報の提供を積極的に推進します。</li> </ul>				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>月間の講座や教室の情報をまとめた「マナビガイド」を毎月作成し、市民に配布する為、文化芸術振興課と地域教育支援課の窓口および本庁舎南側玄関横のパンフレットコーナー、市内42箇所の公民館等の公共機関に設置しました。また、職員に周知するため各課に回覧用として配布しました。</li> <li>市のホームページに「マナビガイド」を毎月掲載しました。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	マナビ年間発行回数(回)	12	12	12	
	マナビ年間発行件数(部)	4,300	3,645	4,175	
評価の理由	印刷したものが余すことなく有効に活用されるよう、配布窓口や設置部数の見直しを随時行いました。毎月新しい情報を提供できており、概ね順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	市内の生涯学習に関する情報が網羅されるよう、各機関との連携を密にし、より見やすい情報誌を目指します。 また、市のホームページを活用し、よりわかりやすい学習情報の提供方法を検討します。				

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設			担当課	担当課評価
細 施策	②生涯学習に関する意識調査の実施			文化スポーツ部 文化芸術振興課	A
施策の内容	市民が生涯にわたって学習活動を行いやすい環境の整備のために、定期的な各種調査活動を進めていきます。				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成4年度から4年ごとに実施してきた調査ですが、平成24年度は、10月に広聴課で実施する「市民意識調査」に含めての実施となりました。</li> <li>平成25年度は、市内在住の成人男女3,000人を対象に、生涯学習の活動状況や情報の入手方法、今後やってみたい学習内容など9項目のアンケート調査を実施しました。1,370件の回答があり、結果については、次期生涯学習基本計画や川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設内で実施する生涯学習事業に活かしていく予定です。</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	調査回数	—	1	1	
評価の理由	「第二次川越市生涯学習基本構想・基本計画」は平成27年度までが計画期間であるため、来年度から次期計画の策定に向け検討を始めます。また、平成27年度からは、川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設内で新たな生涯学習事業を実施する予定です。これらに向けて、市民の生涯学習に関する考え方や学習ニーズを把握することが、この調査によりできたため、順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	今回の調査は、調査表の設定、印刷、発送等すべて担当内で実施しましたが、作業的な業務や、集計や分析など専門的な技術を要するものは、業務委託するなど、次回からは効率的な方法を検討していきます。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設						担当課	担当課評価
細 施 策	③町内公民館講座の開設支援						中央公民館	A
施策の内容	地域社会の連帯意識や地域の教育活動の振興を進めるために、自治会単位の公民館講座の開設に対して支援します。							
平成25年度実績	各町内等の公民館において、地域の教育活動の振興や社会福祉の増進に寄与することを目的とする79講座を支援しました。							
指標及び説明	【指標】 町内公民館講座の開設数				【説明】 町内公民館講座の開催希望講座数			
	単位	現在値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)	
指標の推移			H22	H23	H24	H25	H26	
	講座	69	74	81	85	79		70
評価の理由	各町内における公民館活動が活発に行われ、成果をあげており、順調に進ちよしております。							
改善の方策等	今後も各町内において多様な活動ができるよう、町内公民館講座の開設に向けて支援を行っていきます。							

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(2)多様な学習機会の創設							
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価			
			細施策	施策の柱				
	①学習情報の提供システム整備	文化芸術振興課	B	A				
	②生涯学習に関する意識調査の実施	文化芸術振興課	A					
③町内公民館講座の開設支援	中央公民館	A						
学識経験者等意見	・マナビィガイドについては、より多くの市民が手に取れるよう工夫して欲しい。 ・町内公民館講座の開設を支援しているということであるが、参加者数を増やすためには、多くの人たちが講座に対する興味を持ち、学習意欲を持って参加してもらえるかが大切である。							



【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供			担当課	担当課評価		
細 施策	①ライフステージにおける課題の学習			中央公民館	A		
施策の内容	乳幼児の心と体を育むことをねらいとした子育て講座等、生涯の各時期に生じる課題の学習活動の提供に取り組むとともに、更なる学習機会の充実・提供に努めます。						
平成25年度実績	ライフステージにおける課題の学習機会の充実の講座数151講座、参加者延べ人数36,845人 (指標は公民館主催事業への参加者数を記載しているため、現代的課題の学習の参加者延べ人数20,859人、地域教育活動支援の講座参加者延べ人数21,672人、事務支援、事務援助参加者延べ人数8,370人、会議等3,361人を含む)						
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25			
	参加者延べ人数(人)	38,414	37,646	36,845			
指標及び説明	【指標】 生涯学習事業参加者数 (内訳として、①公民館主催事業参加者数、②地域文化活動のうち、地区文化祭参加者数)		【説明】 公民館主催事業への参加者数 (H22年度より地域文化活動が市長部局に移管されているため、参考として①公民館主催事業参加者数、②地域文化活動のうち、地区文化祭参加者数を表記する。)				
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	
	人	93,530	98,402	111,700	110,970	111,513	135,000
	①	71,603	75,876	91,643	90,638	91,107	103,000
②	21,927	22,526	20,057	20,332	20,406	32,000	
評価の理由	・ライフステージにおける課題の学習は、参加者延べ人数が、前年度比2%微減となっています。 ・22年度からは市長部局へ移行になった地域文化活動を除く。(21年度21,927人) ・23年度からは事務支援、事務援助を新たに追加(23年度9,660人、24年度8,745人、25年度8,370人)						
改善の方策等	引き続き各種講座の実施にあたっては、生涯の各時期に生じる課題を取り上げ、充実した学習機会を提供していきます。						

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供			担当課	担当課評価
細 施策	②現代的課題の学習			中央公民館	B
施策の内容	社会的に要請される環境学習、情報学習、人権学習等のような現代的課題の学習活動の提供に取り組むとともに、更なる学習機会の充実・提供に努めます。				
平成25年度実績	現代的課題の学習機会の充実の講座数136講座・参加者延べ人数20,859人 (現代的課題の学習の成果実績は、公民館主催事業への参加者人数に含まれている)				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	参加者延べ人数 (人)	22,633	21,048	20,859	
評価の理由	講座参加者の延べ人数は、前年度より0.9%減となり、講座開催の延べ回数は、前年度より1.9%減(24年度686回、25年度673回)となりましたが、概ね順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	日常生活と結びつく身近な問題や課題を取り上げ、充実した学習機会の提供に努めます。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供			担当課	担当課評価
細 施 策	③地域の教育活動を支援			中央公民館	A
施策の内容	地域で行っている教育活動を支援するための学習活動や情報の提供、事業等への支援に努めます。				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の主催事業及び市との共催事業の講座数140講座、参加者延べ人数21,672人</li> <li>事務支援、事務援助の団体数49団体、参加者延べ人数8,370人</li> </ul> (地域の教育活動を支援の成果実績は、公民館主催事業への参加者数に含まれている)				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	講座参加者延べ人数(講座数・人)	118・18,309	131・20,717	140・21,672	
	事務支援、事務援助(団体数・人)	50・9,660	49・8,745	49・8,370	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座参加者延べ人数は前年度比4.6%増です。</li> <li>市との共催事業は86講座です。(全体の61%・前年度比4講座増)</li> <li>平成23年度からは事務支援、事務援助を新たに追加し、事務支援事務援助が円滑に進められており、順調に進ちよくしています。</li> </ul>				
改善の方策等	引き続き地域の教育活動が活発になるよう、地域教育活動団体の教育事業等を支援・連携していきます。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①ライフステージにおける課題の学習	中央公民館	A	A	
	②現代的課題の学習	中央公民館	B		
③地域の教育活動を支援	中央公民館	A			
学識経験者等意見	公民館活動については、各地域で活発に行われているが、よりよい講座を開催するため、施設設備の使用に関する配慮を一層図ってほしい。				A

【方向性】 Ⅱ 一 活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(4)人権教育の充実			担当課	担当課評価
細 施 策	①学校教育における人権教育推進事業			地域教育支援課	B
施策の内容	<p>・学校における人権教育の一環として、人権作文・人権標語・人権絵画の取組を、年間指導計画に位置付け、計画的に推進します。</p> <p>・人権教育推進のため、公民館区人権教育推進事業に係る研究を小・中学校に委嘱し、その実践報告を「人権教育実践集録」として発行します。</p>				
平成25年度実績	<p>・人権文集「あけぼの」作成と文集を活用した授業の推進</p> <p>・人権絵画展「いのち・こころを大切にする絵画展」の開催 3日間 165人</p> <p>・人権作文発表(人権教育実践報告会)6人</p> <p>・「川越市の人権教育」の中に人権教育推進事業の委嘱館・委嘱校の実践や授業研究会の記録などを「人権教育実践収録」としてまとめました。</p>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	人権作文・標語・絵画応募総数(点)	836	783	789	
	委嘱小・中学校数(校)	10	11	11	
評価の理由	<p>人権作文・標語・絵画については、優秀な作品を人権文集「あけぼの」に掲載し、人権教育啓発資料として活用できました。</p> <p>「川越市の人権教育」(人権教育実践集録)を人権教育推進資料として活用できたことなど、概ね順調に進ちよくしています。</p>				
改善の方策等	<p>第8次公民館区人権教育推進事業が始まり、更に公民館区で学校・家庭・地域が一体となって人権教育の推進に努めます。</p>				

施策の柱	(4)人権教育の充実			担当課	担当課評価
細 施 策	②人権啓発活動の推進			地域教育支援課	A
施策の内容	<p>差別や偏見のない思いやりのある明るい地域社会を築いて行くため、児童生徒、社会教育施設利用者及び一般市民などを対象に、人権啓発活動を通して、人権意識の高揚と差別意識の解消に努めます。</p>				
平成25年度実績	<p>・川越市PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会開催</p> <p>・川越市人権教育実践報告会開催</p> <p>・人権文集「あけぼの」発行</p> <p>・人権カレンダー発行</p> <p>・川越市人権教育推進協議会広報紙「人権かわごえ」発行</p>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会(人)	213	228	237	
	人権教育実践報告会(人)	237	252	261	
評価の理由	<p>参加人数は、増加傾向にあります。分科会では、活発な意見交換もあり、充実した時間を過ごすことができました。人権教育啓発資料の発行も確実に行われ多くの児童生徒、保護者、一般市民に活用していただいていることから、順調に進ちよくしています。</p>				
改善の方策等	<p>更に研修会の充実を図り、人権啓発資料の充実に努めます。</p>				

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱	(4)人権教育の充実					担当課	担当課評価
細 施 策	③人権教育指導者の養成					地域教育支援課	A
施策の内容	職場や地域社会における人権問題の解決を目指して、人権教育指導者養成講座を実施し、各種団体や家庭における人権教育指導者の養成を図ります。						
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館における人権教育指導者養成講座の実施(17公民館で実施 92講座 参加者数3,972人)</li> <li>・小堤集会所事業:人権教育指導者養成講座の実施(5回 参加者数149人)</li> </ul>						
指標及び説明	【指標】 公民館における人権教育指導者養成講座参加者数			【説明】 公民館主催の人権教育指導者養成講座への参加者数			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	人	3,798	3,766	3,813	4,000	3,972	4,000
評価の理由	公民館における人権教育指導者養成講座は、昨年度より参加者数は微減しましたが、各公民館も講師選定や内容に工夫を加えており、順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	指導者養成講座では、人権感覚育成プログラムを取り入れた体験型の講座を行ったり、DVDなどの視聴覚教材を取り入れ話し合い型の講座を行ったり、講演会だけでなく参加意欲を向上させるような内容を取り入れるなど、事業の充実に努めます。						

施策の柱	(4)人権教育の充実					担当課	担当課評価
細 施 策	④関係機関・団体等との連携					地域教育支援課	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権意識の高揚と差別意識の解消のため、関係機関や団体等と連携した教育活動を推進します。</li> <li>・自治会等と連携した教育活動を推進し、地域内の交流を深めるとともに、学習の場としての集会所事業を推進します。</li> </ul>						
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所事業各講座の実施(習字教室24回、カラオケ教室21回、フレンドスクール8回、成人講座5回、女性講座5回、高齢者講座5回)</li> <li>・心輝く書道展開催</li> <li>・集会所ふれあいまつり開催</li> </ul>						
成果実績	項目名(単位)		H23	H24	H25		
	集会所事業講座・教室参加者数(人)		2,327	2,222	2,315		
	ふれあいまつり参加者数(人)		198	267	238		
評価の理由	各講座では参加者の固定化が目立ち参加者数は、ほぼ横ばいでしたが、フレンドスクールは、多くの子どもたちの参加があり、概ね順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	地域内の交流を更に深めるために自治会との連携を密にするとともに、集会所運営委員会、協力委員会で協議を重ね、事業内容等の充実に努めます。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 2 生涯にわたる学習活動の推進

施策の柱		(4) 人権教育の充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①学校教育における人権教育推進事業	地域教育支援課	B	A	A
	②人権啓発活動の推進	地域教育支援課	A		
	③人権教育指導者の養成	地域教育支援課	A		
	④関係機関・団体等との連携	地域教育支援課	B		
学識経験者等 意見	<p>・学校教育における人権教育推進事業については、若いころから人権意識を培うことが重要であるため、一層の充実を図ってほしい。</p> <p>・人権教育指導者養成講座の受講者に修了証を交付するなど、取組意欲が上がる工夫をしてほしい。</p>				A

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(1)身近な学習施設としての公民館の整備・充実			担当課	担当課評価
細 施 策	①公民館の設置			地域教育支援課	B
施策の内容	本庁、出張所区域と中学校区を勘案しながら、未設置地区については、身近な学習施設としての公民館の建設を推進します。				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霞ヶ関北公民館整備推進：建設検討懇話会実施(1回)</li> <li>・(仮称)霞ヶ関西公民館建設推進：建設検討懇話会実施(4回)、不法侵入防止柵の設置</li> <li>・(仮称)西公民館建設推進：検討懇話会の実施(4回)</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	検討懇話会の開催回数(回)	—	—	4	
	建設検討懇話会の開催回数(回)	2	8	5	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霞ヶ関北公民館整備推進：建設検討懇話会において、平成25年7月に施設機能に関する提言書が提出され、概ね順調に進ちよくしています。</li> <li>・(仮称)霞ヶ関西公民館建設推進：建設検討懇話会において、平成26年1月に施設機能に関する提言書が提出され、概ね順調に進ちよくしています。</li> <li>・(仮称)西公民館建設推進：地元有識者からなる検討懇話会を設置し、建設候補地について検討を進めており、概ね順調に進ちよくしています。</li> </ul>				
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霞ヶ関北公民館整備推進及び(仮称)霞ヶ関西公民館建設推進については、基本設計に向けての予算確保に努めるとともに、建設予定地の安全管理に努めてまいります。</li> <li>・(仮称)西公民館建設推進については、引き続き検討懇話会において建設候補地についての検討を進めてまいります。</li> </ul>				

施策の柱	(1)身近な学習施設としての公民館の整備・充実			担当課	担当課評価
細 施 策	②既存公民館の整備・充実			中央公民館	D
施策の内容	既存の公民館については、市民が利用しやすい学習施設の充実を図るため、大規模改修工事等整備充実に努めます。				
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修工事の実施件数0件</li> <li>・全公民館からの修繕等要望件数75件、修繕実施件数28件、修繕要望件数の実施率37%</li> </ul>				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	修繕等要望件数の実施率(%)	14	12	37	
評価の理由	<p>建築後30年以上の公民館が12館と多く、老朽化した施設や設備の修繕や備品等の購入について、優先順位を定め、執行するよう努めています。しかしながら、突発修繕に追われており、計画的に修繕を行うことができていないことから、進ちよくが順調ではありません。</p>				
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大東公民館は、平成26年5月に大東市民センター内に移転しました。</li> <li>・南公民館は、平成27年に川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設内に移転予定です。</li> <li>・霞ヶ関北公民館は、移転改築のため現在、検討が進められています。</li> <li>・市民にとって、地域の身近な学習施設として利用されるよう努めます。</li> </ul>				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱		(1) 身近な学習施設としての公民館の整備・充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①公民館の設置	地域教育支援課	B	C	C
	②既存公民館の整備・充実	中央公民館	D		
学識経験者等 意見	公民館が併設された出張所は、市民センターとしてオープンしているが、市民サービスの向上という意味では、大変良い取組であると評価している。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実			担当課	担当課評価
細 施 策	①図書館サービス網の充実			中央図書館	C
施策の内容	「図書館サービス網計画」に基づき、市民が身近な場所で図書館サービスが受けられるよう分館整備を推進します。				
平成25年度実績	現在、南部地域(大東地区・福原地区)の分館建設の見通しが立たず、建設等に向けた推進ができない状況にあります。このため、雑誌スポンサー制度を拡充して資料の充実を図るとともに、平成25年12月より返却ポストを4箇所増設して、図書サービスの充実と利便性の向上を図りました。				
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25	
	4館延べ開館日数(日)	1,169	1,171	1,145	
	総貸出冊数(冊)	1,948,284	1,920,055	1,815,883	
評価の理由	南部地域の分館建設の見通しが立っていない状況ですが、利用者が利用しやすいよう、平成22年度から、祝日開館の振替休館を廃止して図書館各館の開館日数を増やしたり、資料の貸出冊数の上限を増やしたり、返却ポストを増設するなど、図書館サービスの充実を図っています。				
改善の方策等	分館建設については、今後も状況を注視していくとともに、更なる図書館サービスの拡大に努めてまいります。				

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実			担当課	担当課評価		
細 施 策	②図書館資料・情報提供サービス機能の充実			中央図書館	B		
施策の内容	図書館サービスに関する多様な市民要望に応えるため、各分野の資料収集や学習・研究情報の提供サービス機能の充実に努めます。						
平成25年度実績	蔵書数は、中央図書館が497,933冊、西図書館が160,515冊、川越駅東口図書館が73,060冊、高階図書館が96,289冊で、4館合計では827,797冊となっています。						
指標及び説明	【指標】 蔵書数		【説明】 川越市立図書館の所蔵資料数(図書だけでなく視聴覚資料なども含む)				
指標の推移	単位	現在値(H21)	実 績 値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	
	冊	799,883	805,270	812,526	820,239	827,797	860,000
評価の理由	平成25年度実績は827,797冊で、平成25年度想定目標値に対して77%の達成状況となり、概ね順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	全館が連携し、引き続き、蔵書の充実に努めます。						



【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実					担当課	担当課評価
細 施 策	③図書館を活用した学習活動の推進					中央図書館	C
施策の内容	生涯にわたる学習活動の充実のため、市立図書館の資料だけではなく、県立図書館、相互利用協定の図書館、大学や学校図書館との連携・協力の拡大を図り、図書館のネットワークを活用して学習活動を支援します。						
平成25年度実績	県立図書館、相互利用協定の図書館、大学や学校図書館との連携・協力を図り、更なる拡大のため市内大学図書館1館と連携検討中です。						
指標及び説明	【指標】 大学図書館との連携			【説明】 市内の大学図書館との相互協力校数			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	校	1	1	1	1	1	2
評価の理由	市内大学図書館1館との連携を検討中ですが、実施に至っていないため、進捗はあまり順調ではありません。						
改善の方策等	今後、市内の大学と拡大を含め積極的に協議検討していきます。						

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(2)図書館サービス網の整備・充実				
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①図書館サービス網の充実	中央図書館	C	C	
	②図書館資料・情報提供サービス機能の充実	中央図書館	B		
③図書館を活用した学習活動の推進	中央図書館	C			
学識経験者等意見	開館時間の見直しや購入図書の内容など、図書館の利用率を高める取組を引き続き行ってほしい。				C

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施策	①展示機能の充実						博物館	B
施策の内容	常設展示の見直しを行い、新たな学術成果やより学びやすい展示手法を展示に反映できるよう研究を進め、展示機能の充実を図ります。							
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設展示の見直しについては、常設展示検討委員会を1回開催しました。</li> <li>・展示としては、新河岸川の舟運及び後北条氏関連の企画展と、情報伝達をテーマとした収蔵品展、新作名刀展を開催しました。</li> <li>・博物館の年間入館者数は91,357人で前年度比約3%の減少となりました。</li> </ul>							
指標及び説明	【指標】 博物館の入館者数				【説明】 博物館の年間入館者数			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値					目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26	
	人	89,022	77,163	90,746	94,318	91,357		100,000
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設展示の見直しにつきましては、事業の着手時期について課題が残りますが、職員間で展示内容の検討に着手し具体化に向けて動いており、概ね順調に進ちよしています。</li> <li>・年間入館者数は、冬季に寒冬や豪雪の影響もあって減少しましたが、秋季までは前年度に比べ増加しております。</li> </ul>							
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設展示の見直しに係わる具体的な検討を継続し、今後スムーズに設計・工事へ移行できるように準備を進めます。</li> <li>・企画展の開催に際しては、市民の興味・関心に応えるようなテーマ設定を更に工夫し、入館者の拡大に努めます。また他団体との共催や共同企画なども検討します。</li> </ul>							

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施策	②郷土資料の収集・保存						博物館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川越の歴史と文化に係る資料収集に努めるとともに、その保存と活用を図ります。</li> <li>・資料を保存する収蔵庫については、収蔵能力が不足してきたため効率的な収蔵保管に努めるとともに、将来的な収蔵システムやスペースを検討します。</li> </ul>							
平成25年度実績	平成25年度は購入資料13点、寄贈資料529点を受入れ、収蔵資料の累計が37,573点となりました。また、市内1家からの寄託資料を整理し「上寺山帯津家文書目録」を作成しました。							
指標及び説明	【指標】 博物館の収蔵資料点数				【説明】 博物館収蔵資料の累計点数			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値					目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26	
	点	35,850	35,972	36,644	37,031	37,573		40,000
評価の理由	資料収集については、収蔵スペースの不足のため大型民具に限って制限していますが、収蔵資料は全体として着実に増加しています。また、収蔵品展を開催し活用が図られたため、概ね順調に進ちよしています。							
改善の方策等	郷土資料は、現地保存ができない場合には博物館で寄贈・寄託により受け入れる必要があります。引き続き効率的な収蔵に努めるとともに、新たな収蔵スペースの検討を進めます。貴重な資料の収集については、購入できない場合、寄託により収集を積極的に進めます。							

【方向性】 II 一 活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施 策	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化						博物館	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の多様な学習要求に対応できるよう、講座・教室など教育普及事業の充実を図ります。</li> <li>小・中学校との連携を進め、学校の教育課程に位置付けた博物館活用の充実を図ります。</li> </ul>							
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人向け事業の参加者数は1,837人、子ども向け事業は1,854人で総計3,691人でした。</li> <li>教育活動の一環として博物館を利用した学校は、市内延べ92校・7,924人、市外246校・24,580人の総計338校・32,504人でした。市内幼稚園として、1園77人が利用しました。</li> </ul>							
指標及び説明	【指標】				【説明】			
	①博物館の講座・教室の参加者数 ②教育課程に位置付けた博物館活用の学校数				①博物館主催の講座・教室への参加者数 ②小中学校・高校・大学の博物館活用の年間学校数			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	① 人	3,194	2,970	3,000	3,776	3,691	3,400	
	② 校	268	275	324	321	338	300	
評価の理由	講座・教室の参加者で、子ども向け事業の参加者数が前年度比で約12%減少しましたが、大人向け事業の参加者は、前年度比約10%増加しました。また、小・中学校の校外学習のための学習カードや学校利用マニュアルの整備により、博物館利用の学校数は、県内小学校4年生の利用が特に増え、目標値を上回り順調に進ちよしています。							
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>小・中学校の校外学習として、博物館や川越を利用する先生方に、効果的な活用方法を提案するため、学習カードや学校利用マニュアルの充実を図ります。</li> <li>子ども向け対象事業の内容を検討し、更に伝統的な行事や技術を取り入れた魅力的な教室や講座を企画するとともに、広報活動の強化に努めます。</li> </ul>							

施策の柱	(3)博物館の整備・充実						担当課	担当課評価
細 施 策	④博物館・蔵造り資料館の整備						博物館	C
施策の内容	社会教育施設、文化財及び観光拠点施設としての機能を充実させるため、博物館・蔵造り資料館の整備を図ります。							
平成25年度実績	博物館は、主に老朽化に伴う施設(屋上防水・外部ドア交換・空調機フィルター交換等)の修理を行い、博物館機能を維持するための整備に努めました。また本丸御殿の建具の修理を行い文化財建造物の維持、保存に努めました。							
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25				
	施設・設備の修繕件数(件)	33	21	18				
評価の理由	博物館の機能及び蔵造り資料館の文化財的価値を維持するため、応急的な修繕を実施してきましたが、老朽または損朽による修繕必要箇所を多く抱えており、施設整備で遅れているためあまり順調ではありません。							
改善の方策等	将来にわたって博物館の機能を維持または充実させていくために、老朽箇所は必要最低限の緊急修繕で対応しながら、常設展示のリニューアルに合わせ改修を検討していきます。また、築120年以上経過している蔵造り資料館の耐震診断を実施し、その結果を踏まえた耐震補強と併せて保存修理を計画していきます。							

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱		(3) 博物館の整備・充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①展示機能の充実	博物館	B	B	B
	②郷土資料の収集・保存	博物館	B		
	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化	博物館	A		
④博物館・蔵造り資料館の整備	博物館	C			
学識経験者等 意見	特になし				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進  
 【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱	(4)高等教育機関等との連携・協働の推進		担当課	担当課評価			
細 施 策	①川越シティカレッジの開催 (平成24年度より川越大学間連携講座として開催)		文化スポーツ部 文化芸術振興課	A			
施策の内容	市民の高度で体系的な学習欲求に対応するために、近隣大学(市内4大学・市外1大学)との連携により市内各大学施設等を活用し、市民のリカレント教育の機会の拡充を図ります。						
平成25年度実績	市内の4大学すべてと連携講座を実施し、186人の参加がありました。東洋大学との連携講座のテーマは「自然界にみられるかたち(5回)」で受講者は41人、東邦音楽大学は「続・楽器何でも百科(4回)」で47人、東京国際大学は「異文化との遭遇、そのとき日本は・・・(3回)」で48人、尚美学園大学は「江戸絵画の魅力Ⅱ(4回)」で50人の参加がありました。						
指標及び説明	【指標】 川越シティカレッジの開催 (平成24年度より川越大学間連携講座の開催)	【説明】 川越シティカレッジの年間開催数 (平成24年度より川越大学間連携講座の年間開催数)					
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実 績 値				目標値 (H27)
	回	5	H22 6	H23 6	H24 2	H25 4	H26 /
評価の理由	平成23年度までの川越シティカレッジでは、5大学6キャンパスで各1講座を目標に実施しましたが、平成24年度からは、市内の4大学との連携講座として実施しています。平成25年度は、市内のすべての大学との連携講座を開催できたので、順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	平成24年度は実施回数が2回でしたが、平成25年度には4大学で4回実施できました。受講者数も安定しています。今後も各大学と連絡を密にし、よりよい講座を提供できるよう努めてまいります。						

施策の柱	(4)高等教育機関等との連携・協働の推進		担当課	担当課評価
細 施 策	②大学と連携した人材の育成		文化スポーツ部 文化芸術振興課	C
施策の内容	市内各大学との連携により、地域の課題に対応した専門的な知識・技能やマネジメント能力を有する人材を育成します。			
平成25年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度から21年度は尚美学園大学と連携し「地域活動コーディネーター養成講座」を開催してまいりました。</li> <li>平成22年度からは、「川越シニア大学小江戸塾」と連携して「ふるさと塾」を開催しています。「ふるさと塾」は、地域の生涯学習ボランティアとして公民館や学校での体験学習・支援活動に関わるシニアの人材育成を目的としています。平成25年度は、「ふるさと塾」の講座は全12回行い30人が受講しました。講座の一部は大学施設を利用し大学教授を講師として実施しました。</li> <li>川越市と市内大学との連携に関する基本協定に基づき、大学のもつ研究・教育機能との連携を進めるため、東洋大学理工学部と2回連携会議を開催し、連携の可能性を検討しました。</li> </ul>			
成果実績	項目名(単位)	H23	H24	H25
	地域活動コーディネーター養成講座開催数(回)	—	—	—
	ふるさと塾開催数(回)	1	1	1
評価の理由	「ふるさと塾」の講座の一部に大学との連携による講座を設けたり、大学との連携会議を開催しましたが、地域の課題に対応した専門的な能力を有する人材の育成にはいたっておりませんので、進ちよくがあまり順調ではありません。			
改善の方策等	大学との連携を進める中で人材育成に関する講座等を検討するとともに、川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設で指定管理者が実施する事業についても、大学との積極的な連携を図るよう協議してまいります。			

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進

【施策】 3 生涯学習環境の整備・充実

施策の柱		(4) 高等教育機関等との連携・協働の推進			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①川越シティカレッジの開催 (平成24年度より川越大学間連携講座として開催)	文化芸術振興課	A	B	B
	②大学と連携した人材の育成	文化芸術振興課	C		
学識経験者等 意見等	川越大学間連携講座については、大変意義深く、今後は利用者も増えてくると思うため一層の充実を図ってほしい。				